

## 平成 31 年度 美浦保育園の自己評価について

保育士等が保育の質の向上を図る目的で実施した自己評価を踏まえ、当園の保育の内容について園全体の評価として取りまとめたので公表致します。

### 自己評価の取り組みと目標

個々の保育実践の振り返りと自己評価の実施、新保育指針についての園内研修をもつ等、保育計画と保育実践の共通理解を図り、園全体での評価に繋げることで保育の質の向上に努めました。31年度は、園外研修で学んだことを園や職員にしっかりとおろすことができなかつたとの意見が多数あがり、研修で学んだことをみなで共有し、良いものは保育にすぐに取り入れていくこととなりました。

### 今年度の評価点

- ・各グループでの活動が計画的に行えていた。
- ・島くとうばの講師を招いて、職員全体で学び、スキルアップでき、子ども達にもおろすことができた。
- ・行事等、保護者、子ども達が積極的に関わり、楽しんで参加できた。

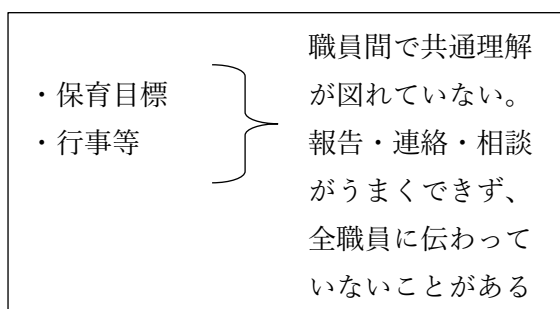
### 園全体評価

- ・各係（グループ）リーダーが活発に働き、キャリアアップ研修で学んだことを職員におろすことができた。
- ・行事等、全職員が協力して円滑に進めることができた。
- ・その反面、係分担がうまくできず、行事等の準備がかたよったりしていた。
- ・報告・連絡・相談がうまくできず、リーダー以外の職員にきちんと伝わっていない。
- ・園の保育目標に職員全体が向かっていない。共通理解を図る。

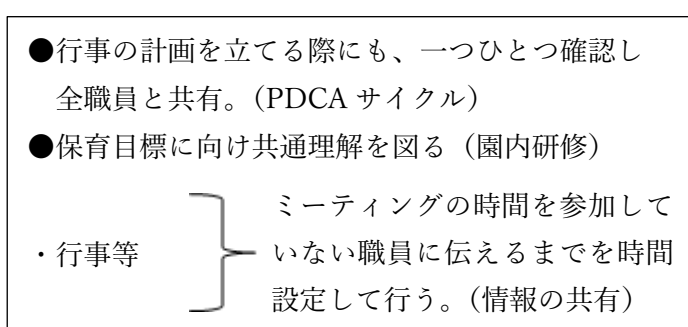
### 次年度の改善点

自己評価について職員間で話し合った中で、美浦の目指す保育をしっかりと共通理解し、共有する。そのためには、報告・連絡・相談、PDCA サイクルを活用し機能させ、日々の保育や行事等も職員全員で共有することとなりました。

#### 【平成 31 年度】 計画と実践



#### 【令和 2 年度】 保育計画



## 総評

保育士自身の保育の振り返りから園全体への振り返りとなり、園全体で園外研修の見直しを図り、目標を見出すことができた。

令和2年度からは、上記のように、自園の保育目標に近づくために園内研修などで、職員間で共通理解を深め保育の内容の充実につなげていきます。

また、行事等も一つひとつ確認しながら、ミーティングに参加できなかった職員にもきちんと伝え、報告・連絡・相談し情報の共有化を図っていきます。